

【これまでの経緯】

令和4年4月	日田市立中学校制服検討会で日田市立中学校制服の見直しについて協議
令和4年8月	アンケート調査（対象：児童生徒及び保護者、教職員）
令和4年9月～	アンケート集約・分析
令和5年1月	第1回日田市立中学校制服検討委員会
令和5年3月	保護者へアンケート結果の周知
令和5年4月	第2回日田市立中学校制服検討委員会

制服アンケートの結果より（令和4年8月実施）

見直しの検討について

「よい」と回答した割合
※（ ）は肯定的割合

児童生徒	57.2%（85.0%）
保護者	70.2%（89.4%）
教職員	85.7%（97.8%）

見直す場合の制服について

スラックス、スカート、キュロット等から選べるほうがよい

児童生徒	79.6%
保護者	83.8%
教職員	95.7%

見直しにかかる期間

「できるだけ早急に」と回答した割合
※（ ）は「2・3年以内に」を含めた割合

児童生徒	67.6%（94.0%）
保護者	46.9%（89.0%）
教職員	50.6%（96.5%）

見直しの視点

割合が高い項目

児童生徒	「温度調節」「動きやすさ」「着替え」
保護者	「温度調節」「扱いやすさ」「価格」
教職員	「多様性」「温度調節」「価格」

日田市立中学校制服検討委員会の意見（アンケート結果を踏まえた協議結果）

今後の日田市立中学校制服についての方向性

- 見直しの時期 → できるだけ早く見直す必要がある
- 制服の種類等 → 日田市統一の選択可能な制服
(上着：ブレザー、ボトム：スラックス・スカート・キュロット)

日田市統一の選択可能な制服とした理由

【機能面】	温度調節・着脱がしやすい
【価格・経済面】	市統一にすることで市内全生徒に同価格で提供可能 転校や卒業後の制服再利用が市内全てで対応可能
【多様性への対応】	個人の選択がしやすい

日田市内中学校共通制服のコンセプト

自分らしく、快適に学校生活を過ごすことができる制服

日田市中学校共通制服の方向性

基本的な方向性

- ①機能性・多様性と経済面に配慮した市内中学校共通の新たな制服を導入する。
【市内共通とする範囲】
 - ・上着、ボトム（スラックス・スカート・キュロット）、シャツ（白色系）、ネクタイ
- ②導入に際しては、児童・生徒及び保護者の意見を取り入れる必要があること、適切な移行期間の設定等、家庭・学校現場に混乱が生じないよう慎重に進める必要があることから、日田市中学校共通制服の導入時期は、令和7年4月を目指す。
- ③導入までの間、困りのある生徒への配慮として、個別、適切な対応を各学校に依頼。
- ④日田市中学校共通制服への移行については、現行の制服に愛着を持つ生徒への配慮やリユースも可能となるよう、校長会等と協議して移行期間の設定について検討する。

今後の予定

- | | |
|-----------|---------------------|
| ○令和5年8月頃 | 公募に応じた業者による制服モデルの提示 |
| ○令和5年9月頃 | 児童生徒・保護者アンケート実施 |
| ○令和5年10月頃 | 日田市中学校共通制服のモデル決定 |
| ○令和7年 4月 | 日田市中学校共通制服の提供開始（予定） |
- ※令和7年以降の移行期間（現行の制服、日田市共通制服どちらの着用も可能な期間）については、校長会等と協議し、適切な期間を定める予定。